

学習課題(小学校6年生)



【理科】

<学習内容> 「水溶液の性質とはたらき」

◆教科書 175～176 ページの「実験 3」で、二酸化炭素は水にとけるかについて調べました。

- (1) 教科書 175 ページの①②のように、プラスチックの入れ物を水で満たし、二酸化炭素を半分くらい入れ、ふたをしてふるとどうなるか調べます。教科書 176 ページの結果を見て、取組シートやノートに書きましょう。
- (2) 教科書 175 ページの③のように、入れ物の中の液を石灰水に少しずつ入れます。石灰水はどうなるかを調べ、記録します。教科書 176 ページの結果を見て、取組シートやノートに書きましょう。
- (3) 実験 2（12 月 10 日発行No.25）と実験 3 の結果から、炭酸水には何が溶けているといえるか、もういちど考え、取組シートやノートに考えを書きましょう。

◆教科書 177～178 ページの「実験 4」について、リトマス紙を使って水溶液をなかま分けしました。

- (1) 教科書 177 ページの①②のように、水溶液をリトマス紙につけて、それぞれの色の変化を調べ記録します。教科書 178 ページの結果を見て、取組シートやノートに書きましょう。

水溶液・水	青色のリトマス紙	赤色のリトマス紙
水	変化しない	変化しない
食塩水		
石灰水		
アンモニア水		
塩酸		
炭酸水		

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「水は水でも…」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005110072_00000



水溶液のなかで、青色のリトマス紙だけを赤く変えるものを酸性の水溶液、
どちらの色のリトマス紙も変えないものを中性の水溶液、
赤色のリトマス紙だけを青く変えるものをアルカリ性の水溶液といいます。

(2) 下の表にまとめましょう。

水溶液の性質	酸性	中性	アルカリ性
リトマス紙の色の変化			
青色のリトマス紙			
赤色のリトマス紙			
水溶液の例			

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、実験の結果を基に、どのようなことがいえるか、考えることを大切にしています。
- ・水溶液の性質（酸性・中性・アルカリ性）について、家庭にある洗剤等の水溶液のラベル等を見て、それぞれの性質のものを探してみるのもよいでしょう。